

若手社員の育成現場としてICT活用工事！

若手社員の育成を
会社全体でバックアップ！

■■ 現場詳細 ■■

静岡県静岡市

市道有永漆山線道路改良工事

【施工範囲】2,933m²

【施工延長】205.5m

【施工土量】全土量3,440m³盛土1,400m³

【ソリューション】

スマートコンストラクションアプリ

■■ 導入経緯 ■■

平井工業(株)

土木部工事長 杉村裕司さん

静岡県ではICT活用工事が定着してきています。当社は、今回のような市道の中規模工事でICT施工をしたいと考えておりましたので、ICT活用工事を市に提案させて頂きました。会社の方針としても、若手監督や女性社員が働きやすく、能力を発揮できる企業となるよう力を入れており、ICT施工を学ぶ現場として、今回スマートコンストラクションの導入を決めました。



土木部工事長 杉村裕司さん



土木部 深澤美希さん

静岡県
平井工業(株) 様

創業 大正12年

土木工事から建設工事まで

総合的に行っています。

お客様の立場で考え、お客様を愛し、

尽くす心、お客様のご満足を

自分の歓びにできる心を

大切にしています。

掲載月:2020年4月

初めてのICT施工現場
3Dデータの作成にも挑戦！

■■ 導入効果 ■■

平井工業(株) 土木部 深澤美希さん

今回が初めてのICT施工でした。ICTブルドーザは排土板で高さ管理ができるので、丁張り作業や手元作業員がいらないため、従来であれば作業員が5名必要なところを2名で施工でき、1日あたり3名の省人化となりました。3次元データの作成にも初めて挑戦し、ベテランの監督であれば図面から現場を容易にイメージができますが、初心者には難しく、手書きで各断面のデータを書いてイメージを試みたりしていました。実際、ICTブルドーザが動き出す時は、自分で作成した3次元設計データが合っているのか、毎日ドキドキしていました。ICTブルドーザが順調に動いているのを見て大変嬉しかったです。今回は、工事長にフォローしていただきながらの施工となりましたが、今後、3次元設計データの作成やICT建機での施工は必須となってくると思いますので、たくさん経験を積んで、勉強していきたいです。

